

No. 45

2000年9月20日発行

宇治市中央図書館
〒611-0023 宇治市折居台1-1
0774(20)1511

宇治市東宇治図書館
〒611-0011 宇治市五ヶ庄三番割36-5
0774(32)2232

宇治市西宇治図書館
〒611-0042 宇治市小倉町山際63-1
西小倉地域福祉センター3階
0774(22)8240

と し ゃ か ん 宇 治

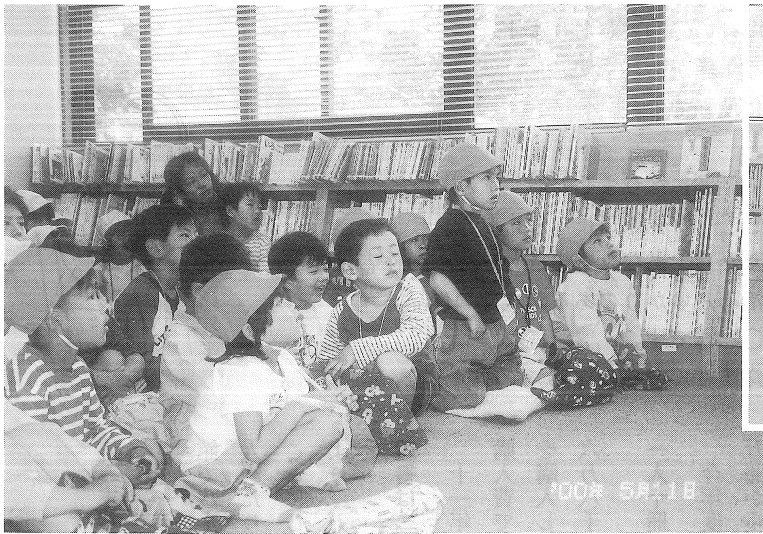


図 書 館 見 学
(東宇治図書館)

子ども読書年によせて

宇治市立木幡幼稚園

園長 上村 壽子

「先生、これ読んで」と目を輝かせながら絵本をさしだす幼児。「どんな本?」「いっしょに見せて」と周りに集まる幼児。また、絵本貸出日には自分の好きな絵本を選び、「これ、寝る時おかあさんに読んでもらうねん」と、とても嬉しげな表情の幼児。図鑑を園庭に持ち出し、「どの虫やる」と友達と一緒に夢中な幼児たち。「今日は、どんなお話をしてくれるのやる」と月一回のストーリーテリングを楽しみに待つ幼児。近くの図書館へ皆で出かけ、紙芝居や絵本を読んでもらい、大好きな絵本を借りて帰る体験を通して絵本に興味を持つようになった幼児、などなど……。

園生活では絵本とのさまざまな場面を通して、幼児は想像をめぐらせ、自分の経験と結びつけながら、いろいろなことを考えていきます。時には、幼稚園を懐かしんで訪ねてくれる卒園児も、来るとすぐ絵本の部屋に入り「これ、幼稚園の時読んでもらったわ」「この本好きやった」「このところ、怖かったわあ」など、自分の思いを語ってくれます。

大人はややもすると、「字を覚えさせたい」など、知識面の目的を持って絵本を与えがちですが、そのようなことでは心から楽しむことはできません。私たち教師は、できるだけ多くの絵本を読み聞かせることにより、幼児の心へ美しいものや自然の不思議さに感動する心、命を大切にしている心、他を思いやる心などを育んでいかなければならないと思っています。やがて大人になった時、幼児期に出会った絵本を思い出し、そのぬくもりが心の癒しとなることでしょう。

ご家庭でも、お話の世界にひたる楽しさを家族みんなで見分かち合うひとときを大切にしたいものです。子ども読書年にあたり、「絵本大好き幼児」が増えることを願ってやみません。

児	童	読	木	曜	日
源	大	平	光	代	五
氏	鉄	道	員	貸	体
物	書	文	庫	出	不
語	中	央	週	券	満
そ	よ	か	ぜ	間	足

としょかん
クロスワードクイズ??

図書館と本に関する問題を解いて、答えをタテかヨコ一直線に探して下さい。

すべて探し終えたら使われずに残った文字を上から拾ってできた言葉を答えてね。

(ヒント 「秋の〇〇〇〇」)

(答えはP 4 編集後記にあります)

- 図書館には、一般向けの成人書と子供向けの〇〇書があります。
- 宇治市の図書館は、東館と西館と、もう1館があります。
- 新書よりもひとまわり小さく持ち運びに便利です。
- 本を借りる時はこれを忘れずに。
- 浅田次郎の代表作。高倉健主演の映画で話題になりました。
- 4月から月末休館日がなくなり、第4〇〇〇が休館日になりました。
- 弁護士になった女性の半生を描いた「だから、あなたも生きぬいて」の作者は?
- 2000円札のデザインにもなった宇治市とゆかりのある紫式部の作品。
- 宇治市にある移動図書館の愛称は〇〇〇〇号です。
- 昨年度利用が一番多かったのは、乙武洋匡さんのこの作品。



おしらせ

読みました八十五万冊!

十一年度の図書館の貸出冊数は全館で八十五万三千冊でした。市民一人当たり年間四・五冊を借りられたことになりました。貸出冊数は前年度より二万九千冊増えました。

蔵書は二十六万八千冊!

十一年度には二七五三万円の図書購入費で、一万六千冊の新しい図書を購入了しました。全館の蔵書は二十六万八千冊になりました。

一人十冊借りられます!

今年度四月から借りられる冊数が五冊から十冊になり、好評をいただいています。



*館内は飲食厳禁です。



ちょっといっしょに

運動会の季節ですね。みなさんは「宇治の茶音頭」って知っていますか? 宇治の学校を出られた方はご存知でしょうね。小学校の頃の運動会によくこの曲がかかっています。踊りをさせられました。この音頭のメロディ、今でも鮮明に残っています。ところで、この歌は「新民謡 宇治音頭」っていうんですって。中山晋平さんの作曲だそうです。青葉の季節、茶摘みの頃はあちこの茶園では、むせかえるような新茶の香りが漂っていたものです。私も、母についていて摘んだ記憶があります。「宇治と茶の香り」、大事にしたい思い出です。

「宇治の茶音頭 お茶の木ばたけ

ヨイヤサノサ

ちらり見た日があつかしや

サアサ チアツトキナ

チャチャラ チアツトナ

図書館へようこそ

利用者インタビュー

第31回

赤井令子 さん



今回は、夏休みで大にぎわいの西宇治図書館で、よくご利用になっている方が、直撃インタビューに応えて下さいました。

Q こんにちは、よく利用していますか？

A はい。図書館大好きですから。

Q うれしいです。西宇治開館の頃から来られているので、おなじみさんという感じがしているのですが。

A (笑) わたしの方でも、図書館のみなさんに親しみをもっているんですよ。中央図書館に以前、

いらした方ばかりでしょうか？

A そうです。よくご存知ですね。

Q ここができる前は、ずっと中央館を利用していました。

A 今はどちらを主に利用されていますか？

A 最初の頃は、西は本が少なかったので、半々くらいでした。

でも最近は、こちらも充実してきたので、ほとんど西館ですね。それでも、三ヶ月に一度くらいは、中央へ行きますよ。どんな本が入っているか

Q 本当に本がお好きなんですね。

A 大好きです。鳥の本、植物の本、紀行などの世界を巡る本、

が特に。

Q ロマンティストなんですね。

A (笑)

Q 西宇治館も、もう四年目なんですけど、何か感じられることは？

A えっもう丸三年たってるんですか？

Q はい、今年の六月で、丸三年

は、はいですねー。

Q 本当に。わたし達も驚いてい

ます。

Q この頃では本も増えたとし、居心地もいいし……でもやっ

ぱり、中央に比べて、本の種類が少

ないかな。中央には禁帯でない、植物や鳥の図鑑がありますよね。わたしは、実物と照らし合わせて見たいので、ここには、借りられる図鑑がないので、不便ですね。

Q むー、そうですね。たぶん同じことを思っています。すぐには無理ですが、努力したいと思います。

Q お勧めしたい本

A 秋はすぐそこ

あまりにも有名な、岡本太郎さんの言葉です。

岡本太郎さんは、私が物心ついて初めて『芸術』というものに触れるきっかけとなった人物です。昭和四十五年、大阪で開催された万国博覧会に、家族で行った時でした。『太陽の塔』のなんとも変てこな、そして強烈なエネルギーを放つ姿に、感動というよりも、衝撃を受けました。

非日常的でありながら、未来の希望につながるような、とてつもない明るさ……。今思うと、そういう感覚に包まれていたのかもしれない。当時三才の私が、まさかそんな風に、『太陽の塔』を仰いだはずもないのですが。

期待しています。

今日は本当に、ありがとうございました。

図書館が大好きだとおっしゃる赤井令子さん。突然にもかかわらず、気さくに話して下さいました。利用者の方の生の声が聞けて、とても参考になりました。

『太陽の人・岡本太郎』(JTB刊)には、日本全国の公園や美術館などに設置されている、彼の作品(主にモニュメント)や、東京青山の岡本太郎記念館、川崎市の岡本太郎美術館に展示されている作品が、多数カラーで載せられています。

その他、近年、岡本敏子さんによる、岡本太郎本が、何冊も出版されています。『岡本太郎に乾杯』『岡本太郎が、いる』(いずれも新潮社刊)は、図書館にも入っています。

岡本太郎さん自身、絵画・彫刻の他に、多くの著作物を残しています。彼の有名な両親のことを綴った『一平かの子』(チクマ秀版刊)からは、その芸術一家の珍しい人間関係がうかがえます。

芸術の秋、読書の秋です。世界のTAROの、太陽のようなパワフルな魅力に触れてみませんか。

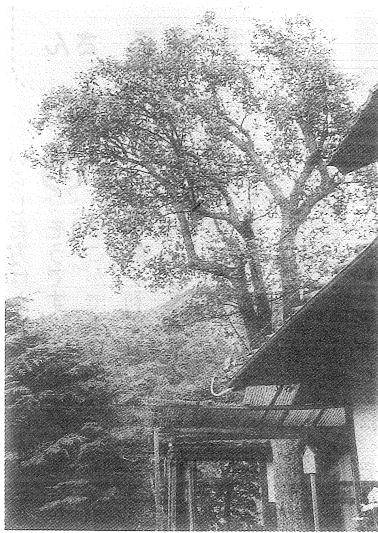
郷土のはなし

称名寺のニホンナシ

東笠取谷ノ奥に称名寺という寺があり、この寺の山門を入れてすぐ北側のところに、ニホンナシの巨木があります。

このニホンナシは、高さが約十五メートル、幹まわりが一・八メートル、樹齢がおよそ五百年で、このよ...

シがあります。赤ナシの果皮はさび褐色で、青ナシのそれは緑色です。赤ナシの「長十郎」や青ナシの「二十世紀」は明治になって発見されたもの...



えることを勧めた記事があるところから、ニホンナシの歴史は相当古いと見えるでしょう。

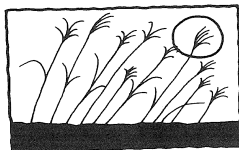
ところでは「無し」に通じるところから、財産や幸運が無くなるという忌み嫌いな「アリノミ」と言い換える所もあります。また逆に梨の木を建材に使用すれば、「何事もなし」と悪い事が起こらないとか、屋敷の鬼門に植えて「鬼門なし」として好む地域もあります。

現在では自然景観が徐々に変化し、こうした名木や巨木は、少しずつ失われようとしています。その中で称名寺のニホンナシは貴重な存在であり、いつまでも大切に保存していきたいものです。

あ と が き

夏休みは、若い人たちのパワーと熱気で、オーバーヒート気味の図書館でした。ゆっくり出来なかつた方、ごめんなさい。...

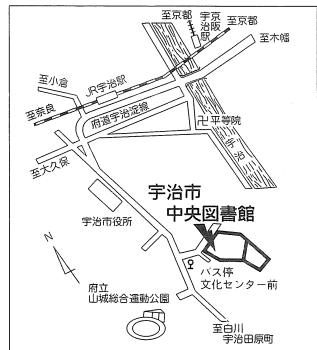
2Pのこたえ、「読書週間」です。



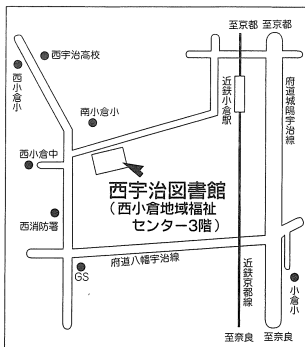
利用案内

- 市内に在住、または市内に通勤・通学されている方なら、一人10冊3週間(そよかぜ号は約1ヵ月)本が借りられます。貸出券は全館共通です。...

中央図書館



西宇治図書館



東宇治図書館

